

奥羽選挙区 宗議会議員選挙公報

奥羽選挙区選挙管理会

1 議員候補者氏名

たか な かず まる
高 名 和 丸

2 議員候補者の所属寺院・教会の名称及び所在地

正行寺（青森県第二組）

青森県東津軽郡今別町大字今別字今別 1 3 4 番地

3 被選挙資格の区分

宗議会議員条例第 2 条第 1 項第 1 号

4 立候補の趣意

はじめに

このたび、教区の方々からのおすすめの声をいただき、宗議会議員に立候補することになりました。思うところを三点述べ、立候補にあたっての言葉といたします。

一、宗門の行財政改革について

以前、宗門の「過疎に関する委員会」の委員になった際、「能登教区の過疎の実態」等を聞かせていただきました。自坊のある今別町も、わたしの子供時代には八千人以上の人口がありましたが、今は半分の半分、二千人余りとなっています。むかし六校あった小学校も、今は一校になり、それでも児童が少なく複式学級になっています。過疎地に限りません。寺院を取り巻く環境は徐々に厳しくなっている、と聞きます。そういう時代状況の中であればこそ、教えを伝えていくという宗門の本義を出来る限り充実させた上で、行政機構や財政を見直していく、宗門の行財政改革に取り組んでいかなければならないと考えます。将来に向けて、今、取り組まなければならない課題です。

二、教区改編について

2022年7月1日から東北教区となることに向けて、教区の関係者が大きな苦労をしながら準備をすすめていることについては、心より敬意を表し、感謝申し上げます。

教区改編も行財政改革の一環ですが、大事なことは教化の深まりでありましょう。広い教区になることで、そこに、豊かな人との出会いが生まれます。その出会いが力となって、伝道・教化が推進される、それが最も望まれることであります。

三、教学の振興について

お念仏申し、南無阿弥陀仏に込められた仏さまの心を聞きいただいていく。そこに、教えを学びつづけていく意欲が湧き起こり、教えを伝えていく意欲が湧き起こってくる。そういう信仰のよろこびを抜きにして、真宗大谷派の教学の振興は有り得ない、と考えます。

おわりに

会合を開くこと自体が困難な現在の状況ではありますが、ご縁がありましたら、その中で、教区の方々の声を聞かせていただき、その声をよくかみしめつつ、歩んで参りたいと存じます。

以 上

告 知 事 項

1 選挙発令の告示

奥羽選管告示第 2 号
2021年8月20日
奥羽選挙区選挙管理会

このたび、宗議会議員選挙条例第 3 6 条により下記のとおり発令されたので告示する。

記

- | | | |
|---|------------|----------------------|
| 1 | 選挙の期日 | 2021年9月13日 |
| 2 | 選挙人名簿の縦覧期間 | 2021年8月23日から8月26日まで |
| 3 | 異議の申立期間 | 2021年8月23日から8月26日まで |
| 4 | 立候補の届出期間 | 2021年8月30日から9月 1日まで |
| 5 | 選挙運動の期間 | 立候補届出の日(受理後)から9月9日まで |

内達第 6 号

真宗大谷派宗憲第 2 4 条及び宗議会議員選挙条例第 3 0 条により、2021年9月13日に宗議会議員の総選挙を施行する。

2021年8月20日 宗務総長 但 馬 弘

以 上

2 選出すべき議員の定数

1 名

3 候補者の告示

奥羽選管告示第 3 号
2021年8月30日
奥羽選挙区選挙管理会

来る 9 月 1 3 日施行の宗議会議員選挙に下記のとおり立候補の届出があったので、宗議会議員選挙条例第 3 9 条第 1 項により告示する。

記

- | | | |
|---|--------------|----------------------------|
| 1 | 候補者の氏名 | 高 名 和 丸 |
| 2 | 所属する寺院・教会の名称 | 青森県第 2 組 正行寺 |
| 3 | 所在地 | 青森県東津軽郡今別町大字今別字今別 1 3 4 番地 |
| 4 | 推薦届出人の氏名 | 下 妻 正 規
(秋田県北組願勝寺住職) |

4 無投票の告示

奥羽選管告示第 4 号
2021年9月2日
奥羽選挙区選挙管理会

来る 9 月 1 3 日施行の宗議会議員選挙は、宗議会議員選挙条例第 8 8 条により投票を行わない。

以 上